

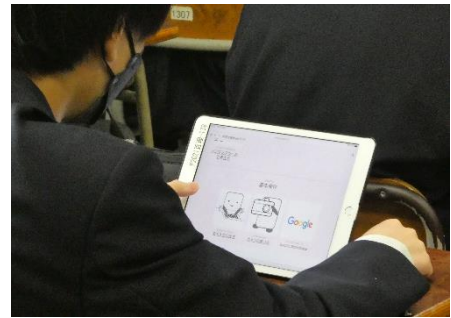
高1 農業（食品製造） 「食品の変質と貯蔵」

単元の流れ（全14時間）

| 時 | ・主な学習活動 ○With タブレの活用方法 ★With タブレを活用した結果 |
|--------------|---|
| 1 ・ 2 | ・「どの食品にどんな変質が起こるか」を振り返り、品質を制御するにはどうしたら良いかを調べ、観察・実験の計画を立てる。 【With タブレ活用ポイント】 ○「意見を出し合う（情報の収集）」ページを参考に、これまでの経験からどの食品にどんな変質が起こるかを話し合う（写真1）。 ★Jamboard を使って食品名を挙げ、それぞれにどんな変質が起こったかについて意見を出し合った。例えば、「リンゴを切ると切断面が変色する」、「ナスが保存中にしわしわになる」などの意見が出た。 ○「課題の設定」の各ページを参考に、テーマを決定し、計画する。 ★班ごとにテーマを決め、観察・実験の計画を立てた。 |
| 3 ・ 4 | ・生物的、化学的、物理的な要因による食品の変質を学び取りながら、観察・実験の計画を立てたり、見直したりする。 【With タブレ活用ポイント】 ○「課題の設定」「情報の収集」の各ページを参考に計画する（写真2）。 ★班ごとに観察、実験の計画や内容、役割を検討した。 |
| 5 ・ 12 | ・計画に沿って観察・実験の記録を蓄積する。 【With タブレ活用ポイント】 ○「情報の収集」の「記録する」や「整理・分析」の「情報を蓄積する」などを参考に観察、記録を行う（写真3、4）。 ★班ごとに割り当てられた Google ドライブに記録を蓄積した。 |
| 13 | ・収集した記録を整理・分析し、まとめる。 【With タブレ活用ポイント】 ○「まとめ・表現」の「プレゼンテーションソフトでまとめる」を参考に整理、分析しながら、Google スライドにまとめる。 ★班ごとに記録を基に話し合いながら、Google スライドにまとめた。 |
| 14 | ・食品の変質の制御について、実践したことを分かりやすくまとめ、表現する。 【With タブレ活用ポイント】 ○「まとめ・表現」の「プレゼンテーションソフトでまとめる」を参考に、班ごとに分かりやすく発表する（写真5）。 ★Google スライドを活用して、班ごとに発表できた。 |



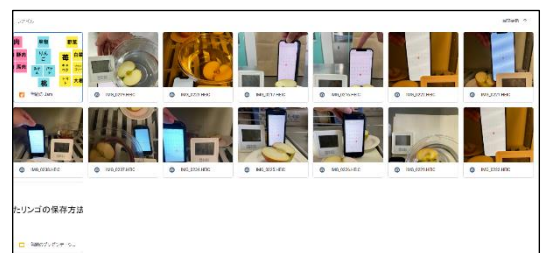
Jamboard を活用して意見を出し合う様子（写真1）



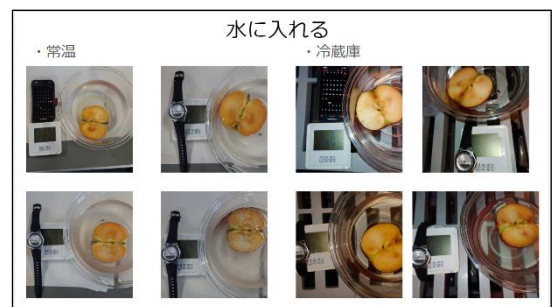
With タブレを閲覧している様子(写真2)



割り当てられた Google ドライブを確認している様子（写真3）



Google ドライブに蓄積した記録(写真4)



Google スライドにまとめた様子(写真5)